



# 新棟建設ニュース

第4号

(平成28年12月)



発行 事務部  
経営企画課  
026-245-1650

## 基礎工事が始まりました！

いよいよ基礎工事が始まり、鉄筋組立、型枠組立が行われ、ミキサー車とポンプ車により基礎部分へのコンクリートの打設（流し込み）が行われました。また、前回の新棟建設ニュースに掲載した更地となった建設予定地は、新棟の基礎部分が見えるようになってきました。



基礎部分の鉄筋が組み立てられました



ポンプ車を使ったコンクリート打設

## 新棟工事業者も参加して、総合消防・防災訓練を行いました

11月10日（木）須坂病院総合消防・防災訓練を行いました。新棟建設工事及び既存南棟の改修工事は来年10月まで約1年続き、病院の出入口が制限され避難口も変更となっているため、今年度は、新棟工事現場から出火したことを想定して訓練を行いました。

訓練には、当院の職員はもちろん、新棟工事業者を始め、近隣の立町区・東横町区の住民の方にも参加していただき、業者の皆さんと当院の初期消火班と一緒に初期消火を行うなど、参加者みんなで協力して訓練を行うことができました。

また、全体訓練終了後には須坂市消防本部のご協力で、消火器を使った初期消火訓練や煙体験を行いました。



出火想定 of 工事現場で初期消火中



消防署で準備した装置で煙体験

## 12月の工事予定

基礎部分へのコンクリートの打設が終了したため、12月になると土を搬入して、基礎部分の埋め戻しが行われます。

また、下旬になると建物の骨組みの建設が始まり、新棟の形が見え始めます。

形が見えてくると、  
楽しみだね

